

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日

# 銚子ロータリークラブ会報

第3344号 2026年2月18日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

## 本日のプログラム

「おかげで50周年」

ひびき連合会 会長 金島 智明様

## 前回例会報告(2月4日)



点 鐘：佐藤 直子パスト会長



国歌君が代斉唱

ロータリーソング：奉仕の理想

ビジター紹介：米山奨学生 解 少瀨様

## 第8回定例理事会報告

- 1) 2月3月4月プログラムの件..... 承認  
4/8 移動例会 憩いの森草刈り実施
- 2) クラブ協議会の件..... 承認  
2/18 例会終了後、五大奉仕委員長中間活動報告および70周年記念事業について協議する
- 3) 中間決算案の件..... 承認
- 4) ロータリー手帳の件..... 承認
- 5) 2026年決議審議会決議案の件..... 承認
- 6) 石川新入候補者の件..... 承認
- 7) 合同例会決算の件..... 承認
- 8) クラブ・個人表彰・感謝状候補推薦の件.. 承認  
推薦する
- 9) 親睦旅行の件..... 承認  
5/16(土)→5/23(土)変更する



## 幹事報告【週報拝受】銚子東RC

- 1. 「コーディネーターニュース」2026年2月号
- 2. 財団室NEWS 2026年2月号
- 3. ロータリーの友2月号の目次について
- 4. 台北国際大会通信(2026年2月号)
- 5. ポリオチャリティーコンペご案内
- 6. 2026-27地区補助金申請書について

2025-26年度フランチエスコ・アレッツォRI会長

銚子RC Email [d2790@choshi-rotary.club](mailto:d2790@choshi-rotary.club)

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう

H P <https://www.choshi-rotary.club>

製作◇広報・会報委員会 飯島良春 大岩將道 宮内秀章 上原 航◇



…ガバナー事務所

7. 2026-27 年度クラブ情報ご確認のお願い

…ガバナーエレクト事務所

8. クラブ・個人表彰等候補推薦のお願い

…第8 グループガバナー補佐

9. 確定申告用領収証送付・第4 回米山学友による世界大会 愛 in 台湾開催のお知らせ

…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

10. 確定申告用寄附金領収証についてのお願い

…公益財団法人ロータリー財団

11. 抜萃のつづりその八十五拝受

…(株)クマヒラ・ホールディングス

### 【例会変更】

旭 RC

2月6日(金) 20日(金) 休会

細則第5条第6節(2)により

27日(金) 夜間例会 なみ川 点鐘 18:30

2026年2月ロータリーレート

1ドル=154円

### 会員の記念日

お誕生日おめでとうございます。



阿天坊俊明会員 (1月27日) 金島 弘会員 (1月26日)

中村 雅子会員(1月30日)

結婚記念日 東川祐太郎会員(1月23日)

上総 泰茂会員(1月24日)

金島 弘会員(1月27日)

島田洋二郎会員(1月29日)

泉 英伸会員(2月2日)

入会記念日 泉 英伸会員(1月24日)

創業記念日 島田洋二郎会員(2月1日)

### ニコニコBOX

◇阿天坊 俊明会員



先月1月21日 三女の聖子に待望の男の子が生まれました。今年のはひのえ馬の男子です。

### 卓 話

「自己紹介パートⅡ」 加瀬 隆会員



それでは私の卓話「自己紹介パートⅡ」を始めさせていただきます。

小柳ルミ子の歌のような題名となりました。因みに小柳ルミ子は1984年(昭和59年)に美樹 克彦とのデュエット曲「もしかしてパートⅡ」を発売し、29.9万枚のヒットとなりました。

1回目の卓話は令和6年9月4日に「自己紹介」をさせて頂きました。1年5ヶ月振りとなります。今回、卓話のお話を頂いたときに何を話そうかと考えましたが、これと言ってご紹介するような趣味も無く、前回の卓話が銚子商工に就職するまでで終わっておりましたので、「自己紹介パートⅡ」として、銚子商工での変遷と社会人生活につきまして、お話をさせて頂きたいと存じます。

昭和57年4月に晴れて銚子商工信用組合に入社いたしました。最初の配属は「総務人事部」でした。しかし、3月の終わりに「3日麻疹」に罹り、4月1日から休むという、社会人としての輝かしいスタートは哀れなものでした。

総務人事部では主に現金や書類を営業店に運んだり、回収したりする業務を行っておりました。あとは雑用です。1人では運びませんが、1億円を運んだ時には流石に緊張いたしました。ジュラルミンケースにお金を入れ、鍵を掛け、ケースの中に装備された防犯ブザーに繋がる紐の先端の輪を手首に通して持ちます。万が一襲われたときは紐が抜けて、ブザーが鳴り中の紙幣に特殊な染料がつくようになっています。その紙幣を使用したり、交換しようとする足が付くということです。

また、車にはカラーボールが積んであり、襲われた時に相手の車等に投げつけたりします。野球ボールの形をしたもので中に塗料が入っており、当たると割れて着色します。淵岡会長のコントロールでは役に立たないと思います。12月頃は「強盗に襲われるかもしれない」という不安に駆られておりました。現在、金融機関ではその様な業務は警備会社に依頼しております。

只、慣れてくるとお金というより物という感覚になり、緊張なくなります。その為、金銭感覚が段々と麻痺してお金遣いが荒くなります。お金の価値が薄れていってしまう職業病です。

高校3年間は新聞配達をし、珠算部という文化部で

真面目過ぎる高校生活を送った私は「社会人になったらとにかく遊ぶ」と誓いました。「遊ぶ」といっても私の場合、テニスやスキーといったお洒落で爽やかなものではなく、キャバレーやスナックといった不健全なものをさします。男の性でしょうか、或いは自転車通学をしている時にブユを沢山食べたせいで、身体が虫化したのかもしれない。ネオンが恋しくなります。

当時の銚子市、特に田中町あたりは歌舞伎町を凌ぐ勢いがありました。キャバレーといえば「月世界」か「パール」です。店の外には呼び込みがいて声を掛けられます。初めてのキャバレーは衝撃的でした。店内は顔が良く見えそうではっきりは見えない、女性は若いのか、若くないのか幾様にも見える絶妙な調光で、ミラーボールと七色の光で彩られ、丈が短めの白いレースのワンピースを着た女性が座り語りながら水割りを飲んでいて突然、マイクの男性から「これよりサービスタイムに入ります」とアナウンスがあり、西城秀樹の「情熱の嵐」が大音量で流れると同時に、スポットライトが縦横無尽に店内を照らし、女性はテーブルの上に乗し、歌に合わせてゴーゴーを踊りだしたのです。「やっぱりキャバレーは凄いな」と初体験の私は感動いたしました。今でもその時の光景が目には浮かびます。

当時、月給は10万円程度でしたので、キャバレーは何回も行っておりません。代わりにスナックには良く行きました。色々行きましたが、行きつけは円福寺さんの近く、「喫茶ワンワン」「お好み焼きこけし」の向かいの2階にあった「スナックマミー」でした。どういうきっかけで行ったかは思い出せませんが、週に2回程度、12月のボーナスをもらった時は1週間に5日程通い、30万円を1ヶ月で使い果たした記憶があります。馬鹿ですね。そのくらい行っていると店のママや他の常連客とも顔見知りになっていくので、それが心地良かったかもしれません。

当時はお酒といえばウイスキーでした。焼酎はありませんでした。お金がないので専らサントリーのダルマです。でもアイスペールで水割りを作り、一気に飲みを何度もするといった無謀な飲み方をしておりましてのでかかるお金は同じです。吐くまで飲む、吐いても飲む、帰りにニューボトルを1本キープする、何時かサントリーザープを飲む、そんな事が大人への一歩と勘違いをしておりました。

まだカラオケは8トラックの時代で、確かニックニューサの「サチコ」とか、ヒロシ&キーボーの「3年目の浮気」が流行っていた気がします。因みに私は音痴ですので歌いませんでした。ソングリーダーの時の私の指揮を見ればわかると思います。

そんな社会人1年目の生活が終わると2年目は清水支店に異動になりました。営業係デビューです。営業係は金融機関の花形と言われていました。会社の看板を背負いお客様と相対します。1年目が総務人事部で全く営業店業務はもとより預金申込書の書き方すら分からないまま、前任者と2日間引継ぎをして、3日目からは1人です。日掛け、月掛け、心がけと言いつつも聞かせながら1日40件程度訪問しておりました。お客様に色々

なことを教わりながら成長したという感じでした。高校卒業して2年目の19歳でしたので、自分の子供や孫と重なり可愛がって頂きました。

その年は銚子商工の創立30周年の年でした。預金残高 1,000 億円達成を目指し、強力に推進活動を実施しておりました。達成するには例年目標の3倍程度の獲得が必要であったと思います。

推進といっても当時は定期預金をいくら獲得してくるか、定期積金の契約をいくら獲得してくるかの2択でした。朝の会議で今日の獲得予定額を発表させられます。午前の集金が終わり帰ると獲得があったか役席から聞かれます。あった時は普通に帰れますが、無い時は下を向いて役席と顔を合わせないようにします。食事が喉を通りません。また、午後から活動して帰るとまた獲得があったか聞かれます。無い場合や1日の店の目標が達成していないと夕方また勧誘に出ます。

お客様の雨戸が締まっているところって「ドンドン」したこともあります。中には可哀そうだと夜ご飯をご馳走してくれる先もありました。本当にお客様には助けられました。

それから店に帰って1日の活動の整理をし、翌日の準備をして帰宅しますので、何時も店を出るのは9時頃でした。当時はそれがあたり前の時代でした。

そんな状況ですから、夜遊びをしていたら仕事になりませんので、1年で辞めました。今は役席が獲得に遅くまで奔走し、部下は5時半に帰るといった状況です。

自分の担当しているお客様が窓口で定期預金を支払いに来ることがあります。必要な時のために貯めているお金ですから当たり前です。でもそのようなことがあると役席から呼ばれて叱られます。①まず店の成績が下がってしまう。②いきなり窓口に来たのでは支払いを止めることができない。③事前に把握していないのは管理が悪い。④お客様から事前に相談がない。相談されないということは信頼関係が構築できていない。との理由です。最後は「その分責任をもって挽回しろ」でした。

当時の上司はヤクザ張りの風体で、自身も自負しているような人でしたので、いつも指を詰められるのではないかとヒヤヒヤしていました。一緒に飲みに行くと店の女性と親しく話をするものなら、おしぼりや靴が飛んできます。親分と付き添いの子分といった感じです。今では考えられない光景です。一発アウトです。

1年目の担当エリアは、愛宕町から榊町、小畑町、小畑新町、外川町、犬吠町でした。移動はスーパーカブです。雨でも雪でも、台風でも合羽を着て訪問します。当時は店で待機などという優しい指示はありませんでした。でもそんな天気の良い日はお客様が「上ってお茶飲んで行きな」「炬燵に入って温まりな」と優しくしてくれます。とても救われました。感謝です。

2年目、3年目は和田町、田中町、後飯町の担当となりました。飲食店等が多いエリアです。印象に残っているのは、N組の事務所にお邪魔した時です。今はそういうことはありませんが、当時は反社への規制も緩く、清水支店の数件隣りにありました。清水支店の数件隣りにあり、同じ町内会でしたのでお取引もありました。

組長の奥さんとは近所の雑貨屋で普通に顔を合わせておりました。

事務所の2階へ上がっていくと、階段の途中に中2階の狭い部屋があり、そこに強面の子分が4人位居てマージャンをしています。それを上がり組長のいる部屋へと行きます。組長は一番奥の方に座っていて、組長の前に行くとお茶が出てきます。それを出してくれるのが、先程中2階にいた子分の方で、ドスの利いた声で「どうぞ」と出されたのですが、その方の薬指が途中から無かったのには驚きました。初めて指を詰めたのを見ましたので衝撃だったのと「何をやらかしたのかな」と気になって、親分とどんなやり取りをしたのか覚えていません。

そんな日々を清水支店で3年間過ごし、本店へ異動となりました。本店では中央町、西芝町、東芝町、末広町を担当しておりました。日掛け、月掛け、心掛けをモットーに日々獲得に勤んでおりました。伊藤会員の奥様や佐藤会員のお母さまには大変お世話になりました。

本店で2年半、営業係として勤務した後、松戸支店へ異動になりました。初めての単身赴任です。2番目の子供が生まれる1週間前でした。当時は移動の発令は1週間前くらいで否応なしです。発令の翌土曜日には引っ越しです。何か考える暇もありませんでした。

寮は柏支店の3階と4階にあります。初めての都会は魅力的でした。夜の10時になっても昼のように明るく、眠らない夜という感じで、人が沢山歩いており、特にスタイルの良い美しい女性が多いことに驚きました。

初めての地ですので、お客様のところへ訪問するのも一苦勞です。当時はスマホなどありませんでしたので、ゼンリンの地図片手にバイクで訪問します。訪問先の載ったページを開きますが、そのページへ行くのが分からず前のページを見ます、するとそのページ行くのがまた分からない、今度は店に帰る帰り方が分からない、自分が何処にいるか分からないといった状況で、何度か先輩職員に迎えに来て頂いたことがありました。

そんな苦勞も半年経つとなく無くなり営業活動に邁進できるようになりますが、分かっている道は自分の担当エリアのみで他のエリアに行くと全く分からない状態です。

都会の夜は刺激的です。当時は韓国スナックがあり、ホステスは皆綺麗で民族衣装のチマチョゴリを着ておりました。当時は座って1万、触って2万、普通に飲んで会計3万と言うわれておりました。

松戸支店への赴任は2年半で異動になりました。同じ日本、同じ千葉県であっても、それぞれの町の歴史や変遷により、そこに住み、働く人の価値観や感覚に違いがあります。それを目で見て、肌で感じるだけで身につくことがあります。そういう意味で大変貴重な時間であったと思います。

次に異動したのが銚子市にある愛宕支店でした。松戸支店へ赴任して間もなく生まれた次男も大分成長していましたが、暫くの間、私を父親とは認識していませんでした。愛宕支店では榊町、小畑町、小畑新町を担

当いたしました。営業係1年目で担当したエリアであり、私自身も様々な経験を積み営業係として習熟しておりましたので、その力を夜ではなく昼に如何なく発揮することができました。

当時は全店舗で100人近くの営業係がおり、毎月、成績順に名前が公表されます。おかげさまで愛宕支店での2年間は上位に名を連ねることができました。

その後、松岸支店に融資係として異動になり、営業係は終了しますが、様々な地域で、様々な人と出会い、多くのお客様に助けられ育んだ10年間は、金融機関人として、貴重な時間であり、大きな礎となっております。



## 2月分米山奨学金交付



解 少瀨さん近況報告

### 【出席報告】

会員総数 34名 出席計算 33名  
 出席 24名 欠席 9名  
 出席率 72.73%  
 欠席：淵岡君・林君・村田君・中村君・大里君  
 須永君・寺内君・時友君・吉原君

### 【M U】

2/10 銚子東RC 金島君

### 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥13,000	計	¥262,350
スモールコイン	¥—	計	¥33,549
米山BOX	¥2,200	計	¥28,239
希望の風	¥21,000	計	¥172,400

次週（2月25日）プログラム  
 「ジオパークって何をしているの？  
 ～銚子ジオパークの歩みと活動内容～」  
 銚子ジオパーク推進協議会  
 事務局 上田 脩郎様  
 お弁当：膳（幕の内）